

府民利用施設調書

府民利用施設調書 目次

番 号	対象施設	建設 年度	築等 年数	区 分	公 募 ／ 非公募	27年度 検証結果
①	京都こども文化会館	S57	33	普通財産	公募	見直し
②	丹後文化会館	S55	35	普通財産	非公募	要改善
③	府立植物園	T12	91	直 営	—	継続
④	府立体育館	S46	44	直 営	—	
⑤	総合見本市会館	S62	28	普通財産	非公募	

施設名		京都こども文化会館						
施設概要	所在地	京都市上京区一条通七本松西入瀧ヶ鼻町431-1		設置年度	昭和57年度			
	設置目的	こどもたちの芸術、文化の創造活動を奨励・育成し、すぐれた芸術・文化の公開、普及を図り、もってこどもたちの豊かな文化の振興とともに、健全な育成に寄与する。						
	経過	府市協調の第1号として整備(運営費は府市1/2ずつ負担)						
	施設機能	主要設備			主な利用料金(条例上限額)			
		ホール	大ホール (固定席608)	平日午前16,000円 午後24,000円 夜間32,000円他				
			小ホール (収容人員100)	平日午前4,500円 午後5,000円 夜5,000円他				
		その他	創造活動室 (収容人員30×2室)	午前2,300円 午後3,000円 夜間3,000円他				
資料室 (児童図書の閲覧)								
交通アクセス	京都市営バス「北野天満宮前」下車徒歩5分、「千本中立売」下車徒歩10分							
営業時間・営業日	営業時間	9:00～21:00		休館日	・毎週月曜日(祝日及び25日と重なるときは翌日) ・毎月25日 ・12月28日～翌年1月4日			
指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者	(一財)京都こども文化会館(普通財産無償貸付)							
	指定期間	平成25年6月19日～平成28年6月18日		所在地	京都市上京区一条通七本松西入瀧ヶ鼻町431-1			
	選定方法	公募(指定管理者制度に準ずる)		業種	青少年健全育成施設の運営			
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	指定管理業務	年度	24	25	26	27予算	備考
			支出合計	112,327	103,440	98,303	98,545	※府支出額内訳 ■運営助成費 H24 29,135千円 H25 26,584千円 H26 27,744千円 H27 27,744千円 ■臨時的修繕費 H24 3,402千円 H25 2,767千円 H26 5,065千円
			人件費	33,085	28,614	24,988	24,545	
			物件費	79,242	74,826	73,315	74,000	
			収入合計	111,025	102,587	98,110	98,108	
			利用料金収入	25,053	24,877	22,601	24,700	
			その他収入	45,179	41,118	39,582	38,506	
			府支出額(一般財源)	40,793	36,592	35,927	34,902	
			収支	▲ 1,302	▲ 853	▲ 193	▲ 437	
			支出合計	0	0	0	0	
	人件費							
	物件費							
	収入合計	0	0	0	0			
	利用料金収入							
	その他収入							
収支	0	0	0	0				
人員配置 (単位:人)	役職員数	計		正職員	嘱託職員	臨時職員	その他()	
		常勤	5	2	3			
		非常勤	0					
	計	5	2	3	0	0		
うち府派遣	0	0						
施設建設時の財源内訳 (単位:千円)		建設費 1,320,430千円			起債残高			
利用状況	利用者数	24年度	97,075 人		主要設備 利用率 (平成26年度)	大ホール	49.6 %	
		25年度	96,690 人			小ホール	72.8 %	
		26年度	89,495 人			創造活動室	74.5 %	
	ピーク時	平成 6 年度	198,327 人		利用率 算出方法	年間利用日数/年間利用可能日数		
	利用者の特徴	地域性	京都市内の団体の利用が多い			年齢層	利用者・観客のほとんどが青少年関連である。(年齢は把握していない)	
用途		青少年向け文化芸術事業(貸館)			その他(時期等)	5月は需要が少ない		
コスト負担	府負担コスト (平成26年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額/利用者数)	401 円		府負担割合 (府支出額/収入総額)	36.6 %		
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有無)	内容・見込額 (単位:百万円)		現在、あり方検討中			
	建替え等の実施時期(見込)	平成 一 年頃	内容・見込額 (単位:百万円)		現在、あり方検討中			
主な代替・類似施設		府立文化芸術会館(定員419)、府民ホールアルティ(定員560)、テルサホール(定員856) 京都市東部文化会館(定員550)、呉竹文化センター(定員600)、西文化会館ウエスティ(定員448)、北文化会館(定員405)、右京ふれあい文化会館(定員452)						

施設名		京都府丹後文化会館						
施設概要	所在地	京丹後市峰山町杉谷1030番地			設置年度	昭和55年度		
	設置目的	丹後地域(京丹後市の旧6町)における芸術文化振興の中核となる広域文化施設として、ホール・練習室など持つ会館を建設						
	経過							
	施設機能	主要設備			主な利用料金(条例上限額)			
		ホール	収容人数 1,000人(固定席760)			88,000円/日(平日・午前～午後)		
		練習場	3室(和室1・洋室2)			3,400円/日(平日・午前～午後)		
		その他	楽屋4室、控室2室、喫茶コーナー			-		
交通アクセス	京都丹後鉄道 宮豊線「峰山駅」下車徒歩5分							
営業時間・営業日	営業時間	9:00～22:00			休館日	・毎週木曜日(祝日と重なるときは翌日の金曜日) ・12月28日～翌年1月4日		
指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者	(公財)京都府丹後文化事業団(普通財産無償貸付)							
	貸付期間	平成25年4月12日～平成28年4月11日			所在地	京丹後市峰山町杉谷1030番地		
	選定方法	単独指定			業種	府文化施設の運営		
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	指定管理者業務	年度	24	25	26	27予算	備考
			支出合計	43,655	53,592	43,603	46,351	
			人件費	21,766	25,336	25,194	25,805	
			物件費	21,889	28,256	18,409	20,546	
			収入合計	43,429	46,888	44,686	47,085	
			利用料金収入	13,444	15,279	12,628	16,361	
			その他収入	27,744	27,808	27,751	27,724	
			府支出額(一般財源)	2,241	3,801	4,307	3,000	
			収支	▲ 226	▲ 6,704	1,083	734	
			自主事業	支出合計	0	0	0	0
	人件費							
	物件費							
	収入合計	0		0	0	0		
	利用料金収入							
	その他収入							
人員配置 (単位:人)	役職員数	計		正職員	嘱託職員	臨時職員	その他()	
		常勤	4	4				
		非常勤	9	9				
	計	13	13	0	0	0		
うち府派遣	0	0						
施設建設時の財源内訳 (単位:千円)		建設費 730,000千円(設計費、備品購入費を含む)			起債残高			
利用状況	利用者数	24年度	37,902 人		主要設備 利用率 (平成26年度)	ホール	53.0%	
		25年度	32,658 人			練習室	97.0%	
		26年度	37,280 人			ホワイエ	2.0%	
	ピーク時	昭和 61 年度	53,420 人		利用率 算出方法	各施設の利用日数÷開館日数		
	利用者の特徴	地域性	宮津以北の地元利用が9割を占めているが、催し物によって京都市内の業者や、関東の業者等府外の利用も有る。			年齢層	参加型事業では、幼児から高校生、60歳以上まで幅広く利用。鑑賞型は観客の7割が60歳以上。	
用途		オーケストラ演奏会、演劇公演も可能で映画・音楽の鑑賞や発表会、講演会・集会など大規模の利用から、地域の方々の文化活動の練習及び発表会に利用。			その他(時期等)	活動サークルの練習は年間通して利用されるが、鑑賞型への参加は冬季が減少する。		
コスト負担	府負担コスト (平成26年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額/利用者数)	116 円		府負担割合 (府支出額/収入総額)	9.6 %		
	今後5年以内の建て替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有)無)	内容・見込額 (単位:百万円)	照明設備(スポット類)の更新(57) 非常照明用直流電源装置蓄電池取替(3.5)				
	建て替え等の実施時期(見込)	平成 一 年頃	内容・見込額 (単位:百万円)	-				
主な代替・類似施設		・宮津会館(昭43年、収容800人) ※中規模ホール:京丹後市大宮織物ホール(収容600人)、アミティ丹後(収容500人)						

施設名		京都府立植物園						
施設概要	所在地	京都市左京区下鴨半木町			設置年度	大正13年1月1日開園		
	設置目的	植物を育成栽培し広く府民のいこいの場として公開し、植物の観賞を通じて一般の教養に資するとともに、植物学の研究に寄与する。						
	経過	大正12年度、「大典記念京都植物園」として開園。戦後運谷軍により全面接収され、昭和32年に返還。昭和36年4月、再開園。						
	施設機能	主要設備			主な利用料金(条例上限額)			
		総面積:約240,000㎡			入園料:大人200円、高校生150円、中学生以下無料			
		保有植物:約12,000種類、約120,000本			温室観覧料:大人200円、高校生150円、中学生以下無料			
		植物園会館:RC2階建て、延床面積2,207㎡						
交通アクセス		<ul style="list-style-type: none"> 京都市営地下鉄「北山」駅下車すぐ 京都市営地下鉄「北大路」駅下車徒歩約10分 						
営業時間・営業日	営業時間	入園時間 9:00~16:00 (閉園17:00) ・4月上旬(桜園)~21:00、4・5月春季~18:30 ・夏季(早朝・夕涼み)7:30~18:30、(朝顔展)7:00~ ・冬季(温室イルミネーション)~20:00 等			休館日	12月28日~翌年1月4日		
指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者	直営							
	指定期間	-			所在地	-		
	選定方法	-			業種	-		
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	直営業務	年度	24	25	26	27予算	備考
			支出合計	848,498	819,392	693,820	645,379	
		人件費	298,152	295,909	313,372	309,722		
		物件費	550,346	523,483	380,448	335,657		
		収入合計	848,498	819,392	693,820	645,379		
		利用料金収入	93,950	94,420	121,871	160,000		
		その他収入	340,313	193,327	269,898	108,039		
		府支出額(一般財源)	414,235	531,645	302,051	377,340		
		収支	0	0	0	0		
		自主事業	支出合計	0	0	0	0	
	人件費							
	物件費							
	収入合計	0	0	0	0			
	利用料金収入							
	その他収入							
収支	0	0	0	0				
人員配置 (単位:人)	役職員数	計		正職員	嘱託職員	臨時職員	その他()	
		常勤	32	32	0	0	0	
		非常勤	4	0	4	0	0	
	計	36	32	4	0	0		
うち府派遣	0	0						
施設建設時の財源内訳 (単位:千円)		建設費1,166,356千円				起債残高		
利用状況	利用者数	24年度	773,592 人		主要設備 利用率 (平成26年度)	-	%	
		25年度	804,161 人			-	%	
		26年度	887,168 人			-	%	
		ピーク時	平成4年度	1,440,100 人		利用率 算出方法	-	
	利用者の特徴	地域性	京阪神地域を中心に近畿圏が大半を占めるが、全国各地からの来園者がある。また、海外からの来園者も増加してる。			年齢層	幼児から高齢者まで幅広い利用者。無料入園者が68%	
用途		植物園			その他(時期等)	3~5月で年間入園者の半数を占める		
コスト負担	府負担コスト (平成26年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額/利用者数)	340 円		府負担割合 (府支出額/収入総額)	43.5 %		
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有)無)	内容・見込額 (単位:百万円)	正門エントランス(正門、展示室、標本庫など)				
	建替え等の実施時期(見込)	平成28年度以降	内容・見込額 (単位:百万円)	未定				
主な代替・類似施設		宇治市植物公園						

施設名		京都府立体育館						
施設概要	所在地	京都市北区大將軍西鷹司町			設置年度	昭和46年10月10日開館		
	設置目的	府民の健康で文化的な生活の向上に寄与するため、スポーツの振興を図り、あわせて行事、催物その他の用に供することを目的として設置						
	経過	京都府スポーツ振興審議会の建議を受け、建設。平成25年6月リニューアルオープン。						
	施設機能	主要設備			主な利用料金(条例上限額)			
		第1競技場(2,242㎡)			午前15,200 午後20,100 夜25,400 全日54,600 他			
		第2競技場(864㎡)			午前 6,000 午後 7,900 夜 10,100 全日21,600 他			
		トレーニングルーム(540㎡)			1回 350円			
交通アクセス	JR嵯峨野線「円町」下車徒歩8分。京都市営バス「府立体育館前」下車すぐ、「大將軍」下車徒歩3分							
営業時間・営業日	営業時間	9:00~21:00			休館日	・第1・2・5水曜日 ・12月29日~翌年1月3日		
指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者	直営							
	指定期間	-			所在地	-		
	選定方法	-			業種	-		
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	直營業務	年度	24	25	26	27予算	備考
			支出合計	999,201	866,680	141,305	139,835	
			人件費	62,028	62,653	66,040	66,947	
			物件費	937,174	804,027	75,265	72,888	
			収入合計	999,201	866,680	141,305	139,835	
			利用料金収入	23,691	52,095	52,545	57,000	
			その他収入	898,102	740,238	24,232	27,920	
			府支出額(一般財源)	77,408	74,347	64,528	54,915	
			収支	0	0	0	0	
			自主事業	支出合計	0	0	0	
	人件費							
	物件費							
	収入合計	0	0	0	0			
	利用料金収入							
	その他収入							
収支	0	0	0	0				
人員配置 (単位:人)	役職員数	計		正職員	嘱託職員	臨時職員	その他()	
		常勤	6	6	0	0		
		非常勤	7	0	4	3		
		計	13	6	4	3	0	
うち府派遣	0	0						
施設建設時の財源内訳 (単位:千円)		建設費	1,166,356 千円			起債残高	1,495,409千円	
利用状況	利用者数	24年度	116,754 人		主要設備 利用率 (平成26年度)	第1競技場	93.1 %	
		25年度	221,648 人			第2競技場	95.2 %	
		26年度	274,780 人			会議室	26.5 %	
	ピーク時	昭和 57 年度	369,416 人		利用率 算出方法	利用率=利用日数/開館日数 (利用日数=使用区分数/1日の区分数)		
	利用者の特徴	地域性	大規模事業において、府内各地からの利用者がある			年齢層	幼児から高齢者まで各年齢層が利用	
用途		バレーボール、卓球、バスケットボール、バドミントン等			その他(時期等)	年間を通じて高利用率		
コスト負担	府負担コスト (平成26年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額/利用者数)	235 円		府負担割合 (府支出額/収入総額)	45.7 %		
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有(無))	内容・見込額 (単位:百万円)		-			
	建替え等の実施時期(見込)	平成 一 年頃	内容・見込額 (単位:百万円)		-			
主な代替・類似施設		京都市体育館(ハンナリーズアリーナ)、山城総合運動公園(太陽が丘)						

施設名		京都府総合見本市会館(京都パルスプラザ)						
施設概要	所在地	京都市伏見区竹田鳥羽殿町5番地			設置年度	昭和62年4月2日開館		
	設置目的	見本市及び展示会の開催、産業情報・技術の交流等を図ることにより、京都府経済の振興に寄与するほか、府民文化の振興に資することを目的とする。						
	経過	京都経済界からの強い要望及び積極的な支援・協力(建設資金や土地の一部提供など)により建設						
	施設機能	主要設備			主な利用料金(条例上限額)			
		展示場	大展示場(5400㎡・部分使用可)			全面1日702,000円、半日378,000円		
			第1展示場(700㎡)/第2展示場(1591㎡・区分使用可)			1日124,200円、半日64,800円/1日275,400円、半日140,400円		
		ホール	588名収容			使用時間幅により51,840～172,800円		
会議室	会議室7室/ラウンジ			使用室・時間幅により4,860～32,400円/25,920～86,400円				
交通アクセス	(交通機関利用)京都市営地下鉄・近鉄「竹田駅」から市バスで約5分、京都駅八条口から京都らくなんエクスプレスバスで約15分 (車利用)名神高速・京都南ICから約3分、第二京阪ICから直近							
営業時間・営業日	営業時間	受付9:00～17:45、開館:展示場8:00～18:00、ホール・会議室9:00～21:30(各利用延長可能)			休館日	年末年始(12/29～1/3)		
指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者	(一財)京都府総合見本市会館(京都経済界を中核に、府・市の協力により設立された管理運営法人)[普通財産無償貸付]							
	貸付期間	平成25年3月25日～平成28年3月24日			所在地	京都市伏見区竹田鳥羽殿町5番地		
	選定方法	単独指定			業種	当該施設の管理運営を目的とした団体		
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	指定管理者業務	年度	24	25	26	27予算	備考
			支出合計	198,935	190,639	206,090	214,601	24数値は、資金ベースの決算 25以降の数値は、損益ベースの決算 ※平成25年4月1日付けで一般財団法人への移行に伴い、平成20年公益法人会計基準による
			人件費	42,537	42,185	43,335	46,509	
			物件費	156,398	148,454	162,755	168,092	
			収入合計	215,508	232,740	281,889	280,895	
			利用料金収入	168,950	186,120	228,056	228,000	
			その他収入	46,558	46,620	53,833	52,895	
			府支出額(一般財源)	0	0	0	0	
			収支	16,573	42,101	75,799	66,294	
			自主事業	支出合計	0	26,559	51,121	
	人件費		5,701	5,556	6,051			
	物件費		20,858	45,565	48,428			
	収入合計	0	2,136	1,578	2,000			
	利用料金収入		2,136	1,578	2,000			
	その他収入		0	0	0			
収支	0	▲24,423	▲49,543	▲52,479				
人員配置 (単位:人)	役職員数	計		正職員	嘱託職員	臨時職員	その他()	
		常勤	7	6	1			
		非常勤	0	0	0			
		計	7	6	1	0	0	
うち府派遣	1	1	0					
施設建設時の財源内訳 (単位:千円)	建設費 約85億円(用地費約30億円、建設工事費約55億円)うち寄附金15億円、寄附用地1,254㎡				起債残高	なし		
利用状況	利用者数	24年度	487,000 人		主要設備利用率 (平成26年度)	大展示場	56.7%	
		25年度	501,000 人			第1展示場	59.2%	
		26年度	558,000 人			第2展示場	25.1%	
	ピーク時	平成5年度	811,000 人		利用率算出方法	会場使用料収入額÷利用率100%の場合の会場使用料総額		
	利用の特徴	地域性	展示場利用件数195件のうち、府内企業等の利用件数は、119件(61%)			年齢層	催事・イベントが多岐にわたるため、全年齢層が利用	
用途		展示会、イベント、研修会、集会・会議等			その他(時期等)	年間を通じて利用、土日利用多し		
コスト負担	府負担コスト (平成26年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額/利用者数)	0 円		府負担割合 (府支出額/収入総額)	0 %		
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有)無)	内容・見込額 (単位:百万円)	①展示場等吊り天井脱落対策、②建物屋上外壁等の塗装・コーキング補修、③エレベータ・エスカレータのリニューアル、④受変電設備の改修ほか				
	建替え等の実施時期(見込)	平成一年頃	内容・見込額 (単位:百万円)	-				
主な代替・類似施設	京都市勧業館「みやこめっせ」、京都国際会館(うちイベントホール)、京都産業会館(うち展示場)							